

早期リハビリテーションハンズオンセミナー～多業種で共有する早期リハビリテーションの実践～

<目的> 日本集中治療医学会第8回関西支部学術集会活動と関連したセミナーを、関西を中心としたリハビリテーション関連職種に提供する。

<対象> リハビリテーション関連職種（医師・看護師・リハビリテーション療法士・臨床工学技士）

<定員> 30名

※応募者多数の場合はリハビリテーション療法士を優先する。

<参加資格> 日本集中治療医学会第8回関西支部学術集会参加者（参加費支払い者）

<参加費> 学術集会参加費以外の費用負担はありません。

<開催概要> 未定

<セミナー内容>

1. 講義「早期リハビリテーションに必要な知識・評価」
2. 実技「症例の早期リハビリテーションに必要な知識と技術を学ぶ」
模擬症例を用いたハンズオンセミナーで、早期離床・コミュニケーションの確立を探る。
3. 参加者と講師による総合討論・意見交換会

<講師> 藤田 恭久（和歌山県立医科大学附属病院）／佐藤 晟也（国立循環器病研究センター病院）

<インストラクター> 柴元 一記・笹沼 直樹（兵庫医科大学病院）／林 広太郎（日本赤十字社和歌山医療センター）／玉木 康介（奈良県立医科大学附属病院）／岩田健太郎・竹田はるか・西原 浩真・下雅意崇亨（神戸市立医療センター中央市民病院）／伊左治良太（住田リハビリテーションクリニック）／倉 壮二郎（洛和会音羽病院）／久野 智之（滋賀医科大学病院）／児島 範明・松木 良介（関西電力病院）／南都 智紀（森ノ宮医療大学）

- 参加申込は、学術集会参加申込の開始とともにオンラインで受け付けます。